

1/43 スケール新製品 予約注文のご案内

Spark Japan

〒105-0004 東京都港区新橋3-3-14 田村町ビル1F B
Tel:03-6206-1010 050-3136-9900 Fax:03-4333-7888 E-mail: order@sparkmodel.jp

*** 発売予定月はあくまで目安です。予めご了承ください。***



Spark 1/43 Classic F1 - MAR 2025

コンストラクターによりボディの設計思想やエンジンに大きな個性があった時代のF1は今でも魅力を放っています。






今回はそんなクラシカルなF1マシンをご案内。SPARK以外では決してモデル化されないであろうマイナーチーム、マイナーマシンも大挙登場。

バリエーション豊かなモデルを手に入れるため、事前予約いただくことをお勧めします。

注文締め切り：2025年3月31日（月）

(Kindly note the photos that you see here might not necessarily be the final versions. 商品イメージ写真は実際の製品と異なる場合がございます。)





#	商品番号	スケール	商品名	予約シート名	SP-032025-849
				JANコード・発売予定月	税別希望小売価格 (税込希望小売価格)
1	S7234	1/43	Tyrrell 004 No.32 South African GP 1974	9580006972347	11,800円 (12,980円)
			Eddie Keizan	2025年7月	
1972年に投入されたティレル004は、翌年南アフリカのBlignaut-Lucky Strike Racingに売却され、プライベートとして地元ドライバーのE.ケイザンが1973、74年の南アフリカGPにスポット参戦しました。このモデルは1974年時のマシンをモデル化したものです。					
2	S7459	1/43	Lotus 18-21 No.16 US GP 1961	9580006974594	11,800円 (12,980円)
			Pete Ryan	2025年7月	
1960年にコーリン・チャップマンが設計したロータス18は、搭載するエンジンによってフォーミュラジュニアからF1まで転用でき、ロータスとしては初のミッドシップマシンでした。18/21という車名は18のシャシーに21のボディカウルを架装したマシンのことで、1961年にはプライベートに供給されています。					
3	S7248	1/43	AGS JH24 No.40 Practice British GP 1989	9580006972484	11,800円 (12,980円)
			Gabriele Tarquini	2025年6月	
フランスのチームであるAGSは1986年にF1参戦、翌87年からはフル参戦し89年にはこのJH24を投入しました。チームの所有権変更などもあり、JH24の完成は夏にずれ込み、初投入はこのイギリスGPでしたが予選落ち。以後のグランプリですべて予備予選落ちという苦しいシーズンとなりました。					
4	S5755	1/43	BMS Lola Scuderia Italia T93/30 No.21 Belgium GP 1993	9580006957559	11,800円 (12,980円)
			Michele Alboreto	2025年7月	
ローラT93/30はイギリスのシャシーメーカー、ローラのデザインチームが設計したマシンで、イタリアのBMSスクーデリア・イタリアが使用しました。搭載エンジンはフェラーリのV12ユニットでしたが、1993年のフェラーリは不振をかこっており、T93/30も7位がベストリザルトです。ポップなボディカラーはタバコブランド「チェスターフィールド」のイメージカラーです。					

#	商品番号	スケール	商品名	JANコード・発売予定月	税別希望小売価格 (税込希望小売価格)
5	S7245	1/43	AGS JH23 No.14 French GP 1988	9580006972453	11,800円 (12,980円)
			Philippe Streiff	2025年7月	
					
<p>前年度のJH22から基本設計を一新して開発されたJH23は、当時のF1でもっとも短い2680mmというホイールベースで、エアスクープレスボディのフォルムは低く突き出したロールバーが特徴的でした。後にドライバーのP.ストレイフはこのロールバーの強度不足によりテスト中に重傷を負い、選手生命を絶たれています。</p>					
6	S6222	1/43	Honda RA273 No.11 3rd South African GP 1967	9580006962225	11,800円 (12,980円)
			John Surtees	2025年8月	
					
<p>1966年イタリアGPから投入されたRA273は、RA272が横置きV12ユニットだったのに対し、縦置きとなりました。1967年、R.ギンサーに代わってホンダに加入したワールドチャンピオン経験者のJ.サーティースは開幕戦南アフリカGPで3位となるなど、7戦で3回の入賞を記録。なお、第9戦のイタリアGPでは新たに投入されたRA300で前年のメキシコGP以来2度目となる優勝をホンダにもたらしました。</p>					
7	S6221	1/43	Honda RA273 No.18 Italian GP 1966	9580006962218	11,800円 (12,980円)
			Richie Ginther	2025年6月	
					
<p>1966年までの1.5リッター自然吸気から3リッターまでOKとレギュレーションの変更があった1967年シーズン。ホンダはエンジンの開発が間に合わず、3リッターV12エンジンを搭載したRS273が初登場したのは1967年全9戦中の第7戦イタリアGPでした。1台エントリーのドライバーであったR.ギンサーは予選7位、決勝はリタイアとなっています。</p>					
8	S2762	1/43	Hesketh 308D No.24 Belgium GP 1976	9580006927620	11,800円 (12,980円)
			Harald Ertl	2025年6月	
					
<p>後にウルフやフェラーリ、ティレルのレーシングカーデザイナーとして名をはせたH.ポルススウェイトが初めて手掛けたマシンがヘスキスの308でした。発展型である308Dは、ポルススウェイトが去った後に新開発者がアップデートさせたもの。J.ハントの移籍、資金不足のため成績は奮いませんでした。</p>					
9	S5704	1/43	BRM P138 No.9 US GP 1968	9580006957047	11,800円 (12,980円)
			Bobby Unser	2025年6月	
					
<p>BRM (British Racing Motors)が開発したマシンで、エンジンも自社製の3リッターV12ユニットを搭載しています。P138は1968年シーズンの終盤に投入され、翌1969年から本格参戦、J.サーティースがスペインGPで5位入賞しています。</p>					

#	商品番号	スケール	商品名	JANコード・発売予定月	税別希望小売価格 (税込希望小売価格)
10	S3927	1/43	Spirit 101 No.21 San Marino GP 1984	9580006939272	11,800円 (12,980円)
			Mauro Baldi	2025年7月	
イギリスのコンストラクター、Spirit Racingが開発したマシンで、スピリットは1983年のイギリスGPがF1初登場。当時はホンダV6ターボユニットを搭載していました。この1984年シーズンはハート直4ターボユニットに切り替えられましたが、戦闘力不足で苦戦し、サンマリノGPの8位はこのシーズンのベストリザルトです。					
11	S8323	1/43	Brabham BT26A No.8 3rd Mexico GP 1969	9580006983237	11,800円 (12,980円)
			Jack Brabham	2025年7月	
ワールドチャンピオンのJ.ブラバムが自らの名前を冠したチームを立ち上げたのが1962年、翌63年には自前のシャシーを開発し66年には三度ワールドチャンピオンに輝きました。このBT26AはフォードのV8を搭載し1969年シーズンに投入されたマシンで、カナダGPでの2位に続いて最終戦のメキシコGPで3位表彰台を獲得しました。					
12	S4829	1/43	Lotus 49 No.10 Winner Spanish GP 1968	9580006948298	11,800円 (12,980円)
			Graham Hill	2025年6月	
1958年からF1ドライバーのキャリアをスタートさせたG.ヒルが1962年にBRMで獲得したワールドチャンピオンに続いて二度目の戴冠を果たしたのが1968年でした。ヒルはゴールドリーフカラーのロータス49で初戦の2位に続いてスペインGPでロータス移籍後初の優勝。この年合計3回の勝利、3回の2位を記録しました。					
13	S8324	1/43	Brabham BT26A No.24 South Africa GP 1970	9580006983244	11,800円 (12,980円)
			Peter de Klerk	2025年6月	
ブラバムワークスが新型のBT33にスイッチしたことで、BT26AはドライバーのTEAM Gunstonに放出されました。P.クラークは南アフリカ出身のドライバーで、南アフリカGPのみ4回出場しています。					
14	S6993	1/43	Williams FW07B No.28 Winner Monaco GP 1980	9580006969934	11,800円 (12,980円)
			Carlos Reutemann	2025年5月	
1975年にF.ウィリアムズと共同でチームを立ち上げたパトリック・ヘッドがデザインしたFW07。この年は同僚のA.ジョーンズが年間5勝を挙げワールドチャンピオンに。このロイテマンもモナコGPでの優勝の他、7回表彰台に上りました。					

#	商品番号	スケール	商品名	JANコード・発売予定月	税別希望小売価格 (税込希望小売価格)
15	S3916	1/43	Life L190 No.39 Practice GP San Marino 1990	9580006939166	11,800円 (12,980円)
			Bruno Giacomelli	2025年5月	
<p>イタリアのライフ・レーシング・エンジニアズが投入したL190は、元フェラーリエンジニアのジャンニ・マレリが製作、非常に細いボディが特徴的です。エンジンは3.5リッターのW12エンジンという個性的なユニット。開発したフランコ・ロッキも元フェラーリのエンジニアでした。1990年は39台ものエントリーがあった予備予選が存在した時代で、開幕から第14戦のスペインまですべて予備予選落ち、次戦の日本GPを前に撤退しました。</p>					
16	S6220	1/43	Honda RA273 No.14 US GP 1966	9580006962201	11,800円 (12,980円)
			Ronnie Bucknum	2025年5月	
<p>1964年からホンダをドライブしていたR.バックナムは、1966年シーズンの最終2戦にホンダRA273で参戦。これが彼のF1での最終キャリアとなりました。</p>					
17	S7454	1/43	Lotus 18-21 No.29 German GP 1962	9580006974549	11,800円 (12,980円)
			Tony Shelly	2026年6月	
<p>John Daltonはロータスから譲り受けた18-21でドイツGPに参戦。ドライバーのT.シェリーはこのレースを含め1962年の3戦のみ出走しています。</p>					
18	S3947	1/43	Ensign N177 No.22 Argentina GP 1979	9580006939470	11,800円 (12,980円)
			Derek Daly	2025年6月	
<p>エンサインは1973年から1982年までF1に参戦していたイギリスのコンストラクター。1979年は新型車のN177が投入される予定でしたが、開発が遅れ、開幕戦のアルゼンチンGPではN177が使用されました。ドライバーのD.デイリーは開幕から7戦目のモノコGPまで在籍しました。成績は振るわなかったマシンでしたが、エアインテークのないエンジンむき出しのフォルムは迫力満点です。</p>					
19	S5748	1/43	McLaren M23 No.29 Italian GP 1978	9580006957481	11,800円 (12,980円)
			Nelson Piquet	2025年5月	
<p>1973年から1978戦までの長い期間にわたりマクラーレンの主力戦闘マシンとして活躍したM23。J.ハントが1976年のF1選手権inジャパンで優勝、ワールドチャンピオンを獲得したことで有名です。このM23はネルソン・ピケが新人ドライバーとしてプライベートのBS Fabricationsから出走したマシンをモデル化しました。</p>					

#	商品番号	スケール	商品名	JANコード・発売予定月	税別希望小売価格 (税込希望小売価格)
20	S3984	1/43	Ligier JS7 No.26 Test Zandvoort 1977	9580006939845	11,800円 (12,980円)
			Niki Lauda	2025年6月	
<p>リジェJS7は1977年に投入され、第8戦のスウェーデンGPで、ジャック・ラフィーのドライブでリジェに初優勝をもたらしたマシン。その後の第13戦オランダGP時には、そのマシンを当時フェラーリのエースドライバーだったニキ・ラウダがテストドライブするという珍しいシーンがありました。これはその時の状況をモデル化したものです。ちなみにオランダGPではフェラーリのラウダが優勝、ラフィーが2位となっています。</p>					
21	S7170	1/43	March 811 No.17 San Marino GP 1981	9580006971708	11,800円 (12,980円)
			Eliseo Salazar	2025年7月	
<p>マーチ811はRAMレーシングがレーシングデザイナーと開発したマシンで、いわゆる“本家”マーチのマーチ・エンジニアリングとは関係がありません。811という型式の識別なども酷似していますが、技術的な交流がないマーチ・エンジンズで製作されました。</p>					
22	S6363	1/43	Lotus 49 No.4 Winner South African GP 1968	9580006963635	11,800円 (12,980円)
			Jim Clark	2025年7月	
<p>1967年に開発・投入されたロータス49は、名機のフォードDFVを初めて搭載したマシンとしても知られ、その戦闘力の高さを見せつけました。1967年はJ.クラークとG.ヒルのコンビで第3戦から投入され、9回のGPすべてでポールポジションを獲得、4勝を挙げています。そして翌1968年、クラークは開幕戦の南アフリカGPで当時の歴代勝利数1位となる25勝を記録しますが、第2戦までの間に出場したF2選手権で事故、この世を去りました。なお、この年のワールドチャンピオンはその後3勝を挙げた同僚のG.ヒルが獲得しています。</p>					
23	S7173	1/43	March 821 No.18 South African GP 1982	9580006971739	11,800円 (12,980円)
			Raul Boesel	2025年6月	
<p>このマーチ821も先代の811同様にマーチ・エンジニアリングとは関係がないRAMレーシングの依頼によって製作されたマシンです。シーズン序盤はロスマンズがスポンサーについていましたが、成績不振の状況を見て途中で降りています。南フランスGPでデビューしたR.ポーゼルのマシンにはフランスの手巻きたばこの巻紙を製造・販売するRIZLAのロゴがデザインされています。</p>					
24	S7449	1/43	Lotus 18-21 No.21 US GP 1961	9580006974495	11,800円 (12,980円)
			Olivier Gendebien	2025年7月	
<p>ドライバーのO.ジャンドビアンは1956年にフェラーリでF1デビュー。その後毎年フェラーリでスポット参戦していました。1960年にはクーバーに移籍して表彰台も得ています。彼のF1ラストレースが、このUS GPでした。</p>					

#	商品番号	スケール	商品名	JANコード・発売予定月	税別希望小売価格 (税込希望小売価格)
25	S6989	1/43	Cooper T86B No.12 Monaco GP 1969	9580006969897	11,800円 (12,980円)
			Vic Elford	2025年7月	
					
<p>1967年に開発・投入されたクーパーT86は軽量化などが施されT86Bへとアップデートされ、マシンはAntique Automobiles Racingに売却されました。1969年モナコGPにはV.エルフォードを招聘して参戦。決勝7位という結果を得ています。これがクーパー製マシン最後のF1GPとなりました。</p>					
26	S8138	1/43	Aston Martin DBR4 No.26 10th Italian GP 1959	9580006981387	11,800円 (12,980円)
			Carroll Shelby	2025年7月	
					
<p>アストンマーチンがF1に参入したのが1959年で全9戦中5戦にエントリーしました。翌60年は1回の参戦のみでその後はル・マンなどスポーツカー選手権に注力。当時アストンマーチンのワークスドライバーだったキャロル・シェルビーがドライブしたマシンのモデル化です。</p>					
27	S8081	1/43	Jordan 191 No.32 Japanese GP 1991	9580006980816	11,800円 (12,980円)
			Alessandro Zanardi	2025年7月	
					
<p>1991年からF1に参戦したジョーダングランプリ。ゲイリー・アンダーソンとマーク・スミスとの共作となった191は優れたエアロダイナミクスと前年までベネトンに供給されていたフォードのワークスエンジンHBを得て新規チームながら決勝でも複数回の入賞を記録するなど活躍。当時のバブル景気を反映して富士フィルムやSHOEI、Usenなどの日本企業がスポンサーロゴがマシンを彩りました。</p>					
28	S7217	1/43	Tyrrell 003 No.21 Winner Argentinian GP 1972	9580006972170	11,800円 (12,980円)
			Jackie Stewart	2025年5月	
					
<p>1971年の第2戦スペインGPから投入されたティレル003。デビューウインを含む6勝を挙げ、この年のワールドチャンピオンを獲得しました。その実力は1972年になっても衰えず4勝を上げましたが、ロータスの最新マシン72の後塵を拝し、ワールドチャンピオンは譲っています。</p>					